

神鋼環境ソリューションのお悩み改善例

No.1 凝集沈殿処理の発生汚泥量を削減したい

お悩みごと

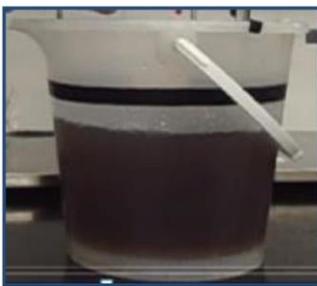
凝集沈殿処理の発生汚泥量が多いため産廃処理のコストが高い。
無機凝集剤の使用量が多く薬品のランニングコストが高い。
脱水機の処理能力が少なく汚泥処理が追いついていない。

改善例

有機凝結剤を併用して無機凝集剤を減らすことで汚泥量を削減します。

ビーカーテスト、水質分析、現地テストを行ない最適な薬注条件を導き出します。

実績例：有機凝結剤使用により発生汚泥量 25%削減、薬剤費 50%削減



お客様からの声

- 発生汚泥量が減少して産廃費の削減につながった。
- 無機凝集剤(PAC・塩化第二鉄など)の使用量が減少し薬品のコストダウンができた。
- 無機凝集剤の中和に使用していた苛性ソーダ・消石灰が削減できた。
- 色度やCODが減少して水質改善につながった。

キーワード

汚泥削減、汚泥量削減、汚泥減容、汚泥量減容、産廃費削減、産廃量削減、産廃削減
無機凝集剤、有機凝結剤、高分子凝集剤、薬剤費削減、薬品コスト削減、水処理薬品
ランニングコスト削減、シンコーフロック、廃水処理、排水処理、凝沈処理
神戸製鋼グループ、コベルコ、KOBELCO、SKS、KES

株式会社神鋼環境ソリューション 営業本部 産業ソリューション営業部

お問い合わせの方は必要事項をご入力ください。弊社担当者より折り返しご連絡させていただきます。

 お問い合わせはこちら

神戸 TEL (078)232-8021 / 東京 TEL(03)5931-3716
産業向け水処理WEBサイトはこちら